

一般質問発言通告書

発言順位 4番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和3年11月25日

三島市議会議長 川原 章寛 様

三島市議会議員 2番 甲斐 幸博

質問事項1	大河ドラマ「鎌倉殿の13人」について
具体的内容	<p>令和3年2月定例会一般質問で「鎌倉殿の13人」について質問させていただきました。質問させていただいた回答を基に、これまでの取り組みと、質問に関連した今後の取り組みについて伺います。</p> <ol style="list-style-type: none">1 美しい伊豆創造センターはもとより、富士山周辺エリアとも連携を図り、どのように誘客促進策を検討しているのか。2 三嶋大祭りの「頼朝公旗揚げ行列」における、頼朝公役について関係団体との検討はどのようになっているのか。3 郷土資料館内での企画展示及びそよかぜ学習の講座はどのように考えているのか。4 頼朝公を観光に生かす取り組みで、観光資源を生かしたウオーキングルートの策定など、駿豆線沿線地域の市町と協力した検討状況についてどうなっているのか。5 三嶋大社と熱海市の伊豆山神社、箱根町の箱根神社の3社巡り、「3社巡りの御朱印帳」を作成し、周遊型旅行商品としての売り込み状況はどうなっているのか。6 頼朝公に関する見どころを組み合わせた新しい観光ルートを、三島市観光協会とともに研究していただけたとの回答だったが、三島市観光協会との研究は行っているのか。7 関連グッズや民間企業が商品開発しやすい環境をどのように整えているのか。8 源頼朝公は天下を統一し鎌倉幕府をつくった偉大な人物である。三島市との深いかかわりのある頼朝公の銅像を市内に設置してはどうか。
質問事項2	アフターコロナを見据えた今後の地域交通について
具体的内容	<p>アフターコロナを見据えた今後の地域交通について、現在、多くの地域で人口減少の本格化に伴い、バスをはじめとする公共交通サービスの需要の縮小や経営の悪化、運転者不足の深刻化などにより地域の公共交通の維持・確保が厳しくなっています。</p> <p>昨今の人口減少などにより、厳しい事業環境にあった地域公共交通は、令和2年度から続く新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛により、さらに甚大な影響が生じています。</p> <p>そのような状況下であっても、公共交通は私たちの暮らしを守る重要な社会インフラです。地域公共交通が人々の暮らしを支える基盤として機能し続けるために、アフターコロナを見据えた本市の公共交通施策について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none">1 感染症対策公共交通事業者緊急支援事業として報償金を支給しているが、現在の公共交通の利用状況及び収支状況から見た、市内交通需要はどのように変化しているのか。2 近年の高齢者の運転免許返納の動向はどうか。3 交通不便地域に住む高齢者等に向けての移動手段確保は考えているのか。また、それをどのように路線整備に活かしていくつもりか。4 「生活の足」の確保は優先すべき課題であり、市内全域に交通網を整備することは急務であるが、コミュニティバスの財政負担と利便性の向上に向けた施策はあるのか。